

## 第6章 健康増進

21世紀における国民健康づくり運動「第2次 健康日本21」、岐阜県健康増進計画「第3次 ヘルスプランぎふ21」及び岐阜県がん対策推進計画「第3次 がん対策推進計画」に基づき健康増進に関する対策を推進した。

保健所では、健康寿命の延伸につながる健康づくり、生活習慣病の予防、早期発見・早期治療に関する保健事業として、保健指導スキルアップ研修会、市町村生活習慣病対策支援事業等を実施した。

がん対策として、市のがん検診受診率向上、がん検診の精度管理に重点をおき、市へ助言、支援を行った。また、がん患者の治療と就労、社会参加等との両立を支援し、療養生活の質の向上を図るため、がん患者医療用補正具購入費助成事業（がん患者の医療用ウィッグ又は乳房補正具の購入に要する経費に対して助成金を交付する）の周知に努め、申請受付をした。

生活習慣病重症化予防対策の一環として、「岐阜県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」（岐阜県医師会、岐阜県糖尿病対策推進協議会、岐阜県の三者により策定）を推進するため、令和元年5月に「中津川・恵那地域 糖尿病性腎症重症化予防プログラム連携会議」を設置し、地域における課題解決に向けて協議をした。病診連携を推進するために、講演会や「恵那地域における医療連携を考える会」を開催した。新型コロナウイルス感染症の重症化予防や定期的な受診の継続を啓発するためのリーフレット「糖尿病と診断された方『治療中断はとても危険です！』」や、糖尿病連携手帳の活用促進のための「糖尿病連携手帳第4版の活用マニュアル」を作成した。